

令和4年3月30日

## 有限会社若木建設の「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」<sup>(注)</sup>を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、有限会社若木建設（徳島県徳島市、代表取締役：若木 穂）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

### 記

#### 1. 企業概要

企業名	有限会社若木建設
所在地	徳島県徳島市津田海岸町 1136 番地 2
代表者	代表取締役 若木 穂
業種	解体工事業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

#### (注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





# 有限会社若木建設 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2022年3月30日  
有限会社若木建設  
代表取締役 若木 穂

## SDGsの達成に向けた取組

### ◆ 限りある資源の再利用促進

インフラ整備に大量に使用される砂利や建設資材を『限りある資源』と位置付け、解体工事で発生したコンクリートやアスファルト廃材を再生資源として再利用します。リサイクルを最優先した解体工事を行い、安全で適切な廃棄物処理により、人と地球にやさしく『住み続けられるまちづくり』に貢献します。

#### 【主な取組】

- ・廃材のリサイクル実施
- ・廃材リサイクル業者の選別
- ・廃材の廃棄量の圧縮



### ◆ 環境対策

二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出量を減少させる環境性能に優れた重機やEV車の導入を進め地球環境の保全に努めてまいります。また、当社で使用する各種備品等についても、環境に配慮した商材を使用します。

#### 【主な取組】

- ・省エネ、環境に配慮した機械、設備の導入
- ・環境商材の使用



### ◆ 働きやすい環境整備

現場では従業員の安全確保に向けて適切な指導を行い『働きやすい環境』を実現し、従業員の安全に配慮したセーフティ作業に努めていきます。業務に関する資格取得を積極的に支援し、従業員の能力・働きがいの向上をサポートしてまいります。

#### 【主な取組】

- ・安全、安心な現場オペレーションの指導、実現
- ・資格習得の支援
- ・資格取得者の待遇改善



### ◆ 地域貢献

地域社会の一員として社会や地域の環境保護活動に積極的に参画します。具体的には『とくしまみちピカ事業』に参加します。環境に関する教育・啓蒙活動の推進も行い、国・自治体等の環境規則を守りつつ地球温暖化防止に努めてまいります。

#### 【主な取組】

- ・地域社会の環境に配慮した事業活動の展開
- ・とくしまみちピカ事業に参画



### SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

